

感謝と御礼

いつも松下政経塾にご理解・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

去る4月1日付を持ちまして 松下政経塾 塾長を退任いたしました。

在任中のご厚情ご指導に対し重ねまして厚く御礼申し上げます。

おかげさまで足掛け13年の長きに渡り有為の若者の指導育成に携わらせて頂きました。

この間語りつくせない多くの喜び・悲しみを塾生と共に経験することができ、ご縁を頂いて政経塾の運営にあたりました私にとりまして大変うれしい出来事でした。

募集・採用に始まり講義や研修プログラムの開発、インターンシップでの塾生の受入れなど関係先の皆様方のご支援なくしては塾の活動は成り立ちません。多くのご協力を頂いた関係先に対しまして改めまして御礼申し上げます。

激しい時代の変化の中であって、“日本を良い国にしたい”と情熱と志を抱きつつ巣立って行った290名の卒塾生達は、政治分野のみならず社会の様々な分野に於いて、一石を投じ、一灯を点し、大切な役割を果たしてまいりました。

私も『志と情熱を靴につめて 松下政経塾の門をたたいてください』と呼びかけ多くの若者と会話し議論し素直に耳を傾けて参りました。

微力ながら松下政経塾の理念を世の中に広め、少しは社会のお役に立ったのではないかと感じております。

ご案内の通り松下幸之助翁は94年の人生の中で大きく3つの足跡を残されました。

松下電器（現パナソニック）の創業・PHPの設立・松下政経塾の設立です。

私自身図らずもこの3つを経験させていただき塾主とともに歩んできた人生だったように
思います。

まだまだ政経塾の取組は道半ばでございます。次の設立50周年に向け新塾長のリーダーシ
ップのもと塾生・塾職員が粉骨砕身努力してまいりますので引き続き皆様方のご支援ご協
力をよろしくお願いいたします。

長い間本当にありがとうございました。

令和三年四月吉日

公益財団法人松下幸之助記念志財団

副理事長

佐野 尚見